

輝け！「にしなり」

発行者：西成連区地域づくり協議会 発行日：平成27年6月1日

一宮市小赤見字郷浦53(西成出張所内) ☎28-9002

南海トラフ大地震に備える～自助・共助！～

提案事業として「地域防災力アップ推進事業」を取りあげ、絆のある安心・安全な「にしなり」にするために、防災講座、防災リーダー養成、防災訓練等に取り組んできました。本年は、宿泊型の避難所開設訓練等を6月7日(土)午後3時から赤見小学校で行います。また、半日型の訓練を6月13日(土)に西成東小、6月20日(土)に浅野小で、いずれも午前8時30分から開催します。

3.11東日本大震災以降、「想定外の災害」を防止するために、いろいろな対応策が考えられ、また、「自助・共助」が叫ばれています。

共助(お互いの助け合い)のためには、まず自助(自分が助かること)が第一です。

①家具転倒防止や②建物の耐震補強に努めましょう。これを機会に「地震に備え」身の回りの点検など家族間で話し合ってみませんか？

宿泊型避難所開設等訓練

1 住民避難訓練(自主防災連絡協議会)

町内ごとに災害時要援護者の安否確認のうへ、住民は避難場所(赤見小学校)に参集し、町内ごとに避難者の人数を確認します。



2 避難所開設運営訓練

避難所開設の手順をシミュレーションし、まず、校門、屋内運動場を開錠し、その後は運営マニュアルにより訓練を行います。

- ① 運営管理班 全般的な運営管理
- ② 総務班 避難所の設営(レイアウト)



- ③ 名簿班 避難者の名簿作成

- ④ 食料物資班 食糧の調達、管理、炊き出し
- ⑤ 救護班 負傷者等の対応
- ⑥ 衛生班 トイレ・清掃・飲料水管理

3 資材・機材の取扱い訓練

- ① 炊き出し訓練
- ② 発電機・投光器の取扱い、トイレの組立て



- ③ 初期消火
- ④ 応急救護
- ⑤ 物資の受け入れ、配給訓練

★災害備蓄倉庫をご存知ですか★

避難所となる小中学校には、「災害備蓄倉庫」が設置され、次のものが保管されています。

- ☆毛布☆敷きマット☆かまどセット☆発電機
- ☆投光器☆担架☆折りたたみ式リヤカー
- ☆簡易組み立てトイレ☆ブルーシート
- ☆工具セット☆震災用資機材セットなど

赤十字奉仕団、消防団、消防署、危機管理室、安全安心部会等の皆様の協力を得て開催します。